



震災復興支援
活動情報

Vol.8

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方に向けた、救援物資の提供、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。掲載された情報は、6月9日～6月13日に受けた情報です。詳細については、各団体の連絡先に直接お問い合わせください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

7月10日(日)



シニア元気笑学校

震災疲れを癒す、サロン「絆」の開催

シニア元気笑学校は、閉じこもりがちな高齢者に「おもしろそうだ!」と、参加してもらい、ともに学び合い、仲間づくりをしながら、お互いが元気になるようにと、様々なプログラムを用意して活動を続けてきました。震災後は会員から、「寂しい、仲間に早く会いたい」という電話や手紙が多く寄せられました。そこで、震災疲れを癒すための「復興サロン」を開設することになり、6月開催の第1回サロンには、50名程の方々が参集しました。顕妙寺の日野教恵住職から仏教の講話をお聞きた後は、思い思いにおしゃべりタイム。実は、「絆」と銘打ったこのサロンは、震災前から温めてきた企画です。奇しくもこの時期、復興に前向きに向おうという気持ちを表す場にもつながりました。これからも定期的に開催し、高齢者の居場所づくりに力を入れていきたいです。

●内容/サロン「絆」を開催します。

- 日時:7月28日(木) 13:00~16:00
- 会場:仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール
- 入場:無料
- ◎ゲストを迎えての講話
- ◎コーヒー、お茶コーナー
- ◎古本、手作り品コーナー
- ◎復興支援のための募金箱設置

●連絡先

代表者 渡辺 源治
TEL:090(5238)2891 (担当:高橋 清)



プラチナ☆クラブ

シニア世代の心の安らぎと、幸せな
生活を得られるための集いの場を提供

●内容/東日本大震災、大津波により、予定していたパーティは全て中止となりました。その間「一人で怖かった」「話相手が欲しかった」という切実な声が寄せられ5月から活動を再開しました。これからもお集まり下さる50~60才代以上のシングルの方々が、生涯の伴侶として良いお相手と巡り会えるようにお手伝いをしていきます。

●連絡先

代表者 今野 江衣子
TEL:090(1931)0614 FAX:022(778)2759
連絡可能な時間帯 8:00~20:00頃
E-mail:pc4150@ezweb.ne.jp
ウェブサイト:http://blog.canpan.info/pc4150/



みやぎ桜会グループ

エコ・プリマ桜会

~震災復興フリマ・頑張り宮城~

●内容/毎月第3日曜日9時~15時、泉区役所前で「エコ・プリマ桜会」を開催します。おもちゃ、洋服、バッグ、靴、CD、家具、古本、古銭、切手、瀬戸物、野菜等の出店が並びます。売上げ金の一部は泉区社会福祉協議会へ寄付しています。出店者(1ブース:1000円)も募集しています。次回、8月21日(日)開催予定。

●連絡先

代表者 小松澤
TEL:090(6854)5192
出店の申込方法は下記住所まで往復はがきで
〒980-0014
仙台市青葉区本町1-4-8-405 菅原宛



NPO法人チャイルドラインみやぎ

「聴く」ことは寄り添うこと

チャイルドライン(以下CL)は全国ネットで電話受付をしており、震災後「CLみやぎ」が休止しても、子どもたちは話を聞いてもらうことができました。「CLみやぎ」では、支援物資を避難所・学校等に届けながら、「子どもが『話す』ことは心のケアに大切」「大人が聴く余裕がない時はCLにかけさせて」と伝えてきました。行く先々で、子どもたちは心に思いをためていました。子どもたちが社会全体で守られ、力を発揮できるよう、7月末には、本来の「18歳以下の子どもから話を聴く」活動を再開予定です。どんなことでも一緒に考え、気持ちに寄り添うことで、安心して話せる場をつくります。

●内容/チャイルドラインは1986年に英国で生まれ、宮城では2002年から活動。全国で39都道府県68団体(2010年3月31日現在)が活動しています。子どもたちが、社会全体に守られながら希望を持って前へ進むことのできる世の中になるよう活動していきます。子どもたちの心の声を聞く活動に興味がある方は事務局へお問い合わせ下さい。

●連絡先

代表者 小林 純子
事務局 TEL & FAX:022(279)7210
E-mail:c.l.miyagi@viola.ocn.ne.jp
ウェブサイト:http://www2.ocn.ne.jp/~clmiyagi/



ヤング・グリーン・スクール(YGS)

「100万人のゴミひろい」活動など 被災地でのボランティア活動

●内容/5月1日(日)「100万人のゴミひろい」活動をYGSの団員・役員が参加して、名取市美田園公園を1日ばかりできれいし元通りに復旧させました。年10回野山を舞台に自然体験をし、ツリーイングやスキー等活動は多岐にわたります。今後も他団体と連携をとって支援に参加したいと考えています。

●連絡先

代表者 松澤 等
TEL:022(222)6963 FAX:022(261)1577



NPO法人 キッズドア

子どもの遊びと学びの支援活動

●内容/東北地域の特に被害の大きなエリアで、子どもの遊びと学びの支援を行います。東京都内に避難してきた子どもの学習支援、ボランティアによる二次被害予防とボランティアのセルフケアとして、メンタルケアセミナーを実施しています。「すべての子どもたちが夢や希望をもてる社会」をめざして支援しています。

●連絡先

代表者 渡辺 由美子
TEL:03(5201)3899 FAX:03(5201)3712
E-mail:info@kidsdoor.net
ウェブサイト:http://www.kidsdoor.net



東北環境パートナーシップオフィス

支援活動団体のホームページでの 紹介やスペースの提供

●内容/復興支援活動に取り組む環境団体の支援と、取り組みをホームページ上で紹介し、全国へ向けて発信しています。また、復興支援に関する打ちあわせ、セミナー等に会議室を無料で貸し出しています。また、環境分野のパートナーシップ促進のための機会の提供やコーディネート等、環境団体と行政、企業、市民の協働の促進を考えています。

●連絡先

代表者 井上 郡康
TEL:022(290)7179 FAX:022(290)7181
連絡可能な時間帯 9:30~18:00
E-mail:info@epo-tohoku.jp
ウェブサイト:http://www.epo-tohoku.jp



日本ユーラシア協会宮城県連合会

原発事故について考えています

●内容/チェルノブイリ原発事故の経験を踏まえ、それに関する講演会や学習会、ビデオ上映会等を通して、現在進行中の福島原発事故について考え、理解し、未来を展望しています。また、会員の中にも数多くの被災者があり、支援するとともに、津波や震災の体験等を記録して、次世代に引き継ぐことも行っています。

●連絡先

代表者 松野 豊
TEL:022(263)4360 FAX:022(263)4360
連絡可能な時間帯 18:00以降
E-mail:cheb@live.jp
ウェブサイト:http://www2.hp-ez.com/hp/eurasmiyagi



green bird仙台チーム

仙台のおそうじを通して復興のお手伝い

「キレイなまちは人の心もキレイにする」というgreen birdの活動を広めるため、定期的に仙台のまちのお掃除を行ってきた仙台チームは、震災後休止していた活動を6月から再開。復興へ向けて動き始めた仙台のまちを元のキレイで元気な仙台にしていこうと活動中です。

また、首都圏の方々を中心に仙台支援チームが結成され、「被災地ボランティア活動」を展開。2011年12月までの週末に定期バスを運行し、仙台市若林地区などにて、一泊三日の(車内1泊、現地1泊)ボランティア活動を行う計画です。活動の内容は、被災エリアの農家の農作業補助、仙台市内のお掃除など。すでに7/22、8/12出発の申込みを受け付け中です。

●内容／

7月の仙台でのおそうじは7月23日(土) 午前10:30～仙台市市民活動サポートセンターに集合。

道具は用意しますので手ぶらでOK。

動きやすい服装でお越しください。

終了後は昼食会(参加無料)を予定しています。

●連絡先

代表者名 松本 司、菅野 寛幸

E-mail:sendai@greenbird.jp

ウェブサイト:http://www.greenbird.jp/team/sendai/



仙台ラフターヨガクラブ

だれにでもできる笑いの健康体操を提供します

●内容／疾患をもつ方の免疫力も向上する、笑う体操を通しての心と身体の調整を目指しています。仮設住宅の集会所などで、笑いの健康体操と語り合いによって心身の健康を保つお手伝いをいたします。笑いの健康体操は、やっているとだんだん楽しくなります。笑いの健康体操で元気になりましょう!

●連絡先 代表者 笑美 みき

TEL:090(6789)1480

E-mail:miki.6789@docomo.ne.jp mikamome@hotmail.com

ウェブサイト:

http://d.hatena.ne.jp/waraiyoga/20110502/1304344730



笑いヨガクラブ

笑うことにより心と身体の健康を

●内容／被災を受けた方と、集会所等で笑いの運動(エクササイズ)をすることにより、心身の健康の保持増進を図る具体的な体験講座を定期的で開催します。笑うことは、心と身体の健康を保つことに効果的です。集団で行うことで、より効果が高まることも体験していただこうと思います。

●連絡先

代表者 伊藤 順子

TEL:022(258)6235 FAX:022(258)6235

E-mail:sibuyori@yahoo.co.jp



Flying piggy

映画制作を通して復興につながる活動

●内容／Flying Piggyは映画を制作しています。エンターテインメント作品でたくさんの人達をワクワクさせ、「心の安堵感」を感じてもらい、少しでも仙台をはじめ各地域の復興の力になればと活動中です。仙台のお店などを紹介する小冊子『Happy Letter』の発行で、仙台をはじめ被災地の復興や活性化に繋がってこれればと考えています。

●連絡先

代表者 佐々木 裕一郎

TEL:090(9635)3015

E-mail:hey-join-with-yusaku3@softbank.ne.jp

ウェブサイト:

http://www.youtube.com/user/FlyingPiggyMOVIE



復興TV

YouTubeで復興支援活動団体を紹介しています

●内容／震災復興に向けて活動している県内の若者を動画サイトで紹介。各団体との横のつながり、社会に露出することで活動の理解を深めてもらうことを目的に、団体を取材し、YouTubeのチャンネルにアップしています。この活動が団体自体のモチベーションアップにつながり、活動の継続性が向上することを願っています。

●連絡先

代表者 佐藤 さゆり

TEL:090(7798)5141

連絡可能な時間帯 11:00～20:00

E-mail:sayuri.sato530@gmail.com



社団法人仙台市シルバー人材センター

臨時的かつ短期的な簡易業務などの就労を援助

他県のシルバー人材センターと連携して、避難所に避難している方へ「エコたわし」の製作を依頼しました。製作に必要なアクリル毛糸、鉤針などは全て無料で提供。出来上がったものを買い上げています。5月には若林区のサンピア仙台と若林体育館避難所で行われました。また被災した方が会員に登録し就業することによって、経済面だけでなく、生きがい・健康づくりなど精神的にも支援されることをめざしています。

今後被災者の方向けには、喪中ハガキなどの筆耕(宛名書きなど)をお願いすることを計画しており、地域班員による避難所での支援活動を実施しています。

●内容／◎臨時かつ短期的な就業(雇用によるものを除く)
◎軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く)を希望する高齢者のための就業の機会の確保・組織的な提供・無料の職業紹介事業 ◎就業に係る必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施 ◎高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図るために必要な事業の実施。

●連絡先

事務局長 佐藤 貢一 または、事業課長 高橋 公義
TEL:022(214)6262 FAX:022(214)6264
連絡可能な時間帯 平日8:30~17:00
E-mail:sendaisc@sjc.ne.jp



ボンジュール

留学生、研究者をサポートしています

●内容／

震災時は、各家庭での避難留学生の受け入れ、避難の手助けや研究者ファミリーの帰国への募金活動などを行いました。これからは、仙台で充実した留学生活ができるように相談相手、話し相手、時には家庭に迎えたりしてサポートし、私たちもまた、彼等から学んでいきたいと思っています。

●連絡先

代表者 今田 かよ
TEL:022(217)2662 FAX:022(217)2662
E-mail:kondakayo@live.jp



奥州街道プロジェクト

農業や漁業の再生自立を促す 様々な助言活動

●内容／

普段は、旧奥州街道をウォーキングコースとして一貫性のある展開をするための踏破調査を行っているプロジェクトです。この度の震災では、他のNPOと協力し、地元の農業や漁業の再生自立を促す様々な助言活動を通して、復興支援を行っていかうと考えています。

●連絡先

代表者 吉永 弘行
TEL:080(6554)5701

仙台市市民活動サポートセンターは、市民活動団体・NPO等の復興支援・まちづくり支援の一環として、9月30日(金)まで無料で貸室をご利用いただけます。

サポセンかわら版をご覧ください。みなさまのご感想をお待ちしております。

発行：仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日：2011年7月10日
編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人：小松州子 菅野祥子 太田貴 葛西淳子 眞壁さおり
取材：市民ライターグループ「おかきプラス」
デザイン：氏家朗

